

●ブレーキシステム(シーン別ライディングモード連動)

ブレーキシステムには、前後輪の制動力配分を最適化するデュアルコンバインドブレーキシステムに、ABSシステムを加えた電子制御式コンバインドABS*を採用しました。従来2個のモーターで行っていたABS作動を、より小型軽量な還流式ABSモジュレーター1個に置き換え、さらにブレーキ作動制御を行うブレーキECUと一体化することで、ブレーキシステム全体として約1.3kgの軽量化を実現しました。

この電子制御式コンバインドABSは、選択中のライディングモードに連動して、よりシチュエーションに合わせた制動特性を自動的にアジャストします。これにより、ライディングでの安心感を一層高めました。 ※ ABSはあくまでもライダーのプレーキ操作を補助するシステムです。したがって、ABSを装備していない車両と同様に、コーナー等の手前では十分な減速が必要であり、無理な運転までは制御できません。ABS作動時はキックバック(揺り戻し)によってシステム作動を知らせます。

●ヒルスタートアシスト

一般のモーターサイクルでは、坂道発進時には、ブレーキを離す、スロットルを開ける、クラッチをつなぐという操作を勾配に応じて、同時にする必要があります。この時の過度な緊張や負担を軽減するために、 ヒルスタートアシストを採用しました。

坂道で停車した後に、さらにブレーキレバーを素早く握り込むとABSモジュレーターがリアブレーキキャリパーに液圧を発生させます。その後坂道発進の際、ブレーキレバーをリリースしても、その液圧により制動力を一時的(約3秒)に保持するため、スロットル操作のみ*で坂道発進が可能となります。ヒルスタートアシスト作動中は右メーター部のHSAインジケーターが点灯または点滅し、ライダーに知らせます。

※Gold Wing Tour/Gold Wingではクラッチとスロットル操作

●クルーズコントロール

従来より装備されていたクルーズコントロールの進化を図りました。右手ハンドルスイッチ部のクルーズ コントロールスイッチで設定した速度がメーター左下エリアに表示されることで使い勝手を高めました。

また、TBWとの連動により、よりスムーズな指定速度への移行や、勾配などの走行環境に左右されにくい 快適なフィーリングを獲得しました。6速マニュアルミッション仕様の場合は従来通り、変速の際クラッチを 握ることでクルーズコントロールがキャンセルされます。

Gold Wing Tour Dual Clutch Transmission〈AIRBAG〉のAT(オートマチック) モードでは、クルーズコントロールにて速度復帰(リジューム) する際、適切な変速スケジュールで自動変速を行いながら元の速度に戻ります。